



## 平成30年度日本万国博覧会記念基金事業

# 47事業に総額8,900万円を決定 — 助成対象を絞り込み重点化 —

日本万国博覧会記念基金(略称:万博記念基金)事業では、新たな助成制度で平成30年度助成事業を公募し、重点助成事業1事業、一般助成事業46事業の合計47事業・総額8,900万円の助成を決定しました。

下記の変更を行い、昨年7~9月に公募したところ、国内外から211事業(重点助成事業39事業、一般助成事業172事業)の申請がありました(前年度は212事業:下表参照)。これら申請事業は、外部委員からなる万博記念基金事業審査会での審査を経て決定しました(P19に平成30年度の助成事業を掲載)。

### 助成事業の主な変更点

#### 1 助成対象分野の絞り込み

近年の低金利により助成原資が減少する中、限られた資金で効果的に助成するため、万博記念基金設立当初の助成方針の原点に戻り、万博理念を定めた「日本万国博開催の意図」の趣旨に適った活動を対象とすることを明記するとともに、「国際交流活動」への助成に特化し、助成対象分野を5分野から2分野へ絞り込みました。

これまでの助成対象分野(5分野)

- 国際相互理解の促進に資する活動
  - ・ 国際文化交流、国際親善に寄与する活動
  - ・ 学術、教育に関する国際的な活動
  - ・ 自然の保護その他人間環境の保全に関する国際的な活動
- 文化的な活動
  - ・ 日本の伝統文化の伝承及び振興活動
  - ・ 芸術及び地域文化に関する活動

今回からの助成対象分野(2分野に絞り込み)

「日本万国博開催の意図」の趣旨に適った以下の活動

- 国際相互理解の促進に資する活動
  - ・ 国際文化交流、国際親善に寄与する活動
  - ・ 教育、学術に関する国際的な活動

#### 2 重点助成事業の新設

万博記念基金事業の存在意義を高めるため、より大きな助成の効果が期待でき、万博記念基金助成事業の「顔」となるシンボル事業を重点助成事業と位置付けて、上限金額1,000万円まで助成できる制度を新設。「万博ならではの…」 「万博だからこそ…」といった独自性が発揮できる事業を採択して、他の助成事業との差別化を図ります。

#### 3 助成率の変更、前払い制度の新設

助成事業者が事業を行いやすくなるよう、事業者の要望に応じて、助成率を助成対象事業費の1/2から3/4に引き上げ、自己負担をより少なくするとともに、今までは事業実施後に支払っていた助成金を、交付決定額の1/2まで前払いができるよう制度変更しました。

#### 平成30年度日本万国博覧会記念基金助成事業申請・採択状況

(単位:件,万円)

申請・採択状況(前年度比較)		申 請				採 択			
		平成30年度		平成29年度		平成30年度		平成29年度	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
国際相互理解促進活動	国際文化交流、国際親善に寄与する活動	132	50,129	83	25,575	32	6,280	16	3,950
	教育、学術に関する国際的な活動	79	23,088	47	10,886	15	2,620	15	1,630
	自然の保護その他人間環境の保全に関する国際的な活動	—	—	5	1,755	—	—	2	390
文化的活動	日本の伝統文化の伝承及び振興活動	—	—	34	6,200	—	—	13	1,580
	芸術及び地域文化に関する活動	—	—	43	8,129	—	—	11	1,650
合 計		211	73,217	212	52,545	47	8,900	57	9,200

# 平成30年度 日本万国博覧会記念基金 助成先の事業紹介

## 重点助成事業

- 事業名：1970年日本万国博覧会がUAEに及ぼした影響などの研究とその文書化
- 事業者：ブラウンブック／カルチュラル・エンジニアリング
- 交付決定額：700万円
- 実施期間：2018年4月1日(日)～2019年3月31日(日)
- 実施場所：ドバイ、東京都

**事業概要** EXPO'70がUAEに及ぼした影響を解き明かすため、日本のパイオニア的なメタボリズム建築\*家や都市計画家による影響と貢献に焦点を当て、両国の文化的アイデンティティの解明を行います。研究成果を3言語(アラビア語、英語、日本語)で発刊するとともに、UAEと日本で展覧会を開催し、万博理念が多様性国家UAEの建設に与えた影響を周知します。

\*メタボリズム建築

1959年に黒川紀章や菊竹清訓ら日本の若手建築家・都市計画家が興した建築運動。社会や人口の変化に応じて新陳代謝(メタボリズム)する建築や都市のあり方を提唱した。

### 事業者コメント

この度は、Brownbook/ Cultural Engineeringのプロジェクトを採用いただきまして、誠にありがとうございます。

1970年の大阪万博は、ドバイでもよく話題になります。その理由の一つは、UAEが初めて万博に参加したこと。当時は建国前なので、アブダビという街がパピリオンを出していました。二つめは、万博を通して行ってきた国際的な交流の中で、多くの日本のメタボリズム建築家達がUAEにプロジェクトを提案しに来ていたという歴史があること。三つめは、2020年の万博がドバイで行われることです。

過去に日本とUAEの文化交流があったことはあまり知られていませんが、多くのエマラティ(UAEの国民を

こう呼びます)が今でも日本によく訪れ、大変尊敬の念を抱いているのは、2つの異なる文化のルーツに、何か分かり合えるものがあるからではないでしょうか。経済急成長の中で作り上げられた日本の新しい街と、その変化とともに文化を守ってきた日本人の過去は、現在似たような環境に置かれたエマラティが参考にした姿なのかもしれません。

このプロジェクトが、日本とUAEの相互理解と交流を深めるきっかけになればと願っています。史上初となるメタボリズム建築のUAEへの影響、また、文化交流の歴史を明らかにするこのリサーチを、万博記念基金の助成が得られる素晴らしい機会を大いに活用し、現実のものとしていきたいと思っています。



アブダビ館(大阪万博)



お祭り広場(大阪万博)

写真提供：大阪府

## 一般助成事業

- 事業名：**高麗大学校グローバル日本研究院〈日本学叢書〉刊行事業  
—〈日本近代女性文学選集〉刊行—**
- 事業者：**高麗大学校グローバル日本研究院**
- 交付決定額：300万円
- 実施期間：2018年4月1日(日)～2019年3月31日(日)
- 実施場所：大韓民国 高麗大学校 グローバル日本研究院

### 事業概要

高麗大学校グローバル日本研究院が、韓国における日本文化の体系的な研究と日本文化に対する韓国人の正しい理解や、幅広い日韓文化交流を促進するために企画した「日本学叢書刊行事業」の一環。樋口一葉や宇野千代など代表的な近代日本女性作家を選定し、その作家たちの全100編に及ぶ作品計18巻を韓国語に翻訳・刊行します。



編集会議の様子



過去の成果物

写真提供：高麗大学校グローバル日本研究院

- 事業名：**大阪～ウズベキスタン青少年交流**
- 事業者：**特定非営利活動法人 国際交流の会とよなか**
- 交付決定額：110万円
- 実施期間：2018年6月30日(土)～7月20日(金)、2019年3月21日(木)～3月30日(土)
- 実施場所：大阪府豊中市、ウズベキスタン フェルナガ県リシタン市

### 事業概要

国際間の相互理解を深め、より住みやすい社会を実現するために、直接出会う機会をつくることを目的に、ウズベキスタンと人的交流プログラムを実施します。

日本でのプログラムは、6月にウズベキスタンから5名の中・高生を招聘し、日本の学校へ通学させて生徒同士の交流・相互理解を深めます。週末には、日本人生徒とともに、大阪万博跡地会場を訪れ、EXPO開催の意図、現在まで果たしてきた意義を共有します。

また、7月中旬には「とよなか国際交流センター」で、日本～ウズベキスタン交流会を実施し、通学した学校の生徒だけでなく、一般の人達にも呼びかけて、より多くの人たちとの交流の機会を作ります。

ウズベキスタンでは、3月下旬に日本の若者・日本語教師をウズベキスタンへ招聘し、現地の人達とより深い友好関係を構築し、帰国後、成果を発表する機会を作り、両国間の相互理解を深めます。



ウズベキスタンで日本語を学ぶ子ども達



日本での交流キャンプ

写真提供：特定非営利活動法人 国際交流の会とよなか



## 平成30年度 日本万国博覧会記念基金助成事業一覧 (\*印は国外事業)

事業者名	事業名	助成金額 (万円)
<b>国際文化交流、国際親善に寄与する活動(重点助成事業)</b>		
*ブラウブック/カルチュラル・エンジニアリング	1970年日本万国博覧会がUAEに及ぼした影響などの研究とその文書化	700
<b>国際文化交流、国際親善に寄与する活動(一般助成事業)</b>		
特定非営利活動法人国際交流の会とよなか	大阪〜ウズベキスタン青少年交流	110
モザンビークのいのちをつなぐ会	第3回アフリカ・マコンデ族の音楽と文化交流ツアー	250
一般社団法人産業人文学研究所	伝統技法を用いた日本文化の理解醸成と人材開発事業	100
*IYCO & KAKAFURAHHA	HIFA2018(2018年度ハラレ国際芸術祭)でのアフリカ音楽家との交流事業	150
*富田人形共遊団	日本大使館主催「日本年」への出演	150
特定非営利活動法人リトル・クリエイターズ	チャイルド・エイド・アジア2018	210
*Share the Wind	日本の竹工芸技術を活かしたカンボジア王国リエボン村における教育促進と雇用創出プロジェクト	160
認定特定非営利活動法人ミュージック・シェアリング	ICEP(インターナショナル・コミュニティ・エンゲージメント・プログラム)2018	280
*日本ミクロネシア文化交流会	ミクロネシア連邦国際文化交流プログラム〜フラワー・アーツと伝統文化儀式交換〜	260
*龍野アートプロジェクト	龍野アートプロジェクト in クラフ	150
特定非営利活動法人エデュケーションガーディアンシップグループ	第23回海外高校生による日本語スピーチコンテスト及び青少年のための異文化交流プログラム	230
一般社団法人京都ハラールネットワーク協会	ハラール適合型和食の開発と「ハラール肉フェス in 京都」の開催	125
*いしがき少年少女合唱団	いしがき少年少女合唱団 スイス チュールリッヒ演奏旅行	230
*公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団	日本フィルハーモニー交響楽団韓国公演2018	150
*公益財団法人鼓童文化財団	日仏友好芸術交流事業 鼓童 × 太陽劇団『Kodo Soleil プロジェクト』	220
京都造形芸術大学舞台芸術研究センター	ポール・クローデル生誕150周年記念『繻子の靴』公演事業	160
小松サマースクール実行委員会	小松サマースクール2018	140
Peace Art project in ひろしま実行委員会	Peace Art Project in ひろしま『平和と美術と音楽と』	110
*青い鳥児童合唱団	ウイーン少年合唱団と共演コンサート in アウガルデン宮殿 一夢に希望を託してー	210
*特定非営利活動法人Little Bridge	ボスニア・ヘルツェゴビナと日本の子どもたちによる国際交流試合	240
特定非営利活動法人Peace Field Japan	“絆” KIZUNA プロジェクト	170
*さっぽろ人形浄瑠璃芝居あしり座	札幌・ノボシビルスク 芸術文化活動を通じた国際交流事業	210
特定非営利活動法人ウォーターエイドジャパン	第11回国際水協会(IWA)世界会議・展示会における知的交流に向けたセミナー・ブース展示	100
オペラ「ザ・ラストクイーン」実行委員会	創作オペラ「ザ・ラストクイーン 朝鮮王朝最後の皇太子妃」関西公演	220
*フラー・クラフト・ミュージアム	日本料理のアート、クラフト、デザイン：実用の品とその美	210
*ウェリントン市議会	ウェリントン・ジャパンフェスティバル2018	220
*サンティアゴ・メトロポリタンパーク	サンティアゴ・メトロポリタンパークの日本庭園のメンテナンス向上	120
*ニッポン・コネクション e.V.	第18回日本映画祭「ニッポン・コネクション」	170
*コーデン城日本庭園	コーデン城日本庭園四季の文化交流公演展示	170
*国立世界文化博物館/民族学博物館	2018年ストックホルム民族学博物館茶庭専門家派遣	75
*ジャパン・ソサエティー	八王子車人形	280
<b>教育、学術に関する国際的な活動(一般助成事業)</b>		
東京国際ヴィオラコンクール実行委員会	ヴィオラスペース2018 vol.27 第4回東京国際ヴィオラコンクール	210
EPM2018組織委員会	9th International conference on Electromagnetic Processing of Materials	100
揺らぎが生む秩序の物理学最前線国際会議組織委員会	揺らぎが生む秩序の物理学に関する最新課題を討論する国際会議	130
特定非営利活動法人パンゲア	ICTツールを用いた児童のための京都異文化サマースクール事業	270
*民藝運動フィルムアーカイブ制作委員会	民藝運動フィルムアーカイブプロジェクト(2018)	250
*模擬国連全米大会 日本代表団派遣事業運営局	2019年模擬国連会議全米大会第35代日本代表団派遣事業	100
NPO法人おおさかこども多文化センター	外国につながる子どもを元気にするための実態調査	60
科学の祭典実行委員会野外実験班	第11回万博公園理科学実験野外教室～科学を通じて国際性豊かな青少年の育成に向けて～	70
公益社団法人日本セラミックス協会	国際ガラス会議2018年年会	250
日本植物脂質科学研究会	第23回国際植物脂質シンポジウム開催事業	150
*International Development Field Camp for Myanmar and Japan Youth Leaders	International Development Field Camp for Myanmar and Japan Youth Leaders 2018	200
*特定非営利活動法人アースウォーカーズ	福島を伝え、再生可能エネルギーを学ぶ福島ドイツ高校生交流プロジェクト	120
QFS2018組織委員会	量子液体・固体に関する国際シンポジウム2018	260
*高麗大学校グローバル日本研究院	高麗大学校グローバル日本研究院(日本学叢書)刊行事業ー<日本近代女性文学選集>刊行ー	300
*欧州日本専門家協会	国際会議「日本のSociety5.0構想における融和と分裂：欧州において開かれた社会のモデルとなるか?」	150